

(資料 2023. 9. 21)

水稻の刈取り状況（9月20日現在概況速報）について

1 水稻の刈取り状況（県内農業改良普及センターによる一斉調査）

- (1) 刈取り始期（10%）は、平年より6日早い9月18日頃と推定されます。
- (2) 9月20日現在、県全体の水田の22%で刈取りが終了しており、地帯別では、北上川上流23%、北上川下流21%、東部26%、北部19%となっています。

表1 県内水稻の刈取り状況（9月20日現在、各農業改良普及センター調べ）

	進捗率(%)	本年(月/日)			平年(月/日)			平年差(日)			
		本年	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	23		(9/18)			9/24	10/5	10/16	(-6)		
北上川下流	21		(9/18)			9/24	10/3	10/13	(-6)		
東 部	26		9/18			9/23	10/1	10/13	-5		
北 部	19		(9/19)			9/27	10/6	10/17	(-8)		
県 全 体	22		(9/18)			9/24	10/4	10/14	(-6)		

- 1) 県全体…地帯別の水稻作付面積比による加重平均。
- 2) 刈取り時期…始期：10%、盛期：50%、終期：90% の水田で終了した日。
始期（括弧書き）は、9/20現在で未到達の市町村を含むため暫定値。
- 3) 平 年…平成25年～令和4年の10ヵ年の平均値。

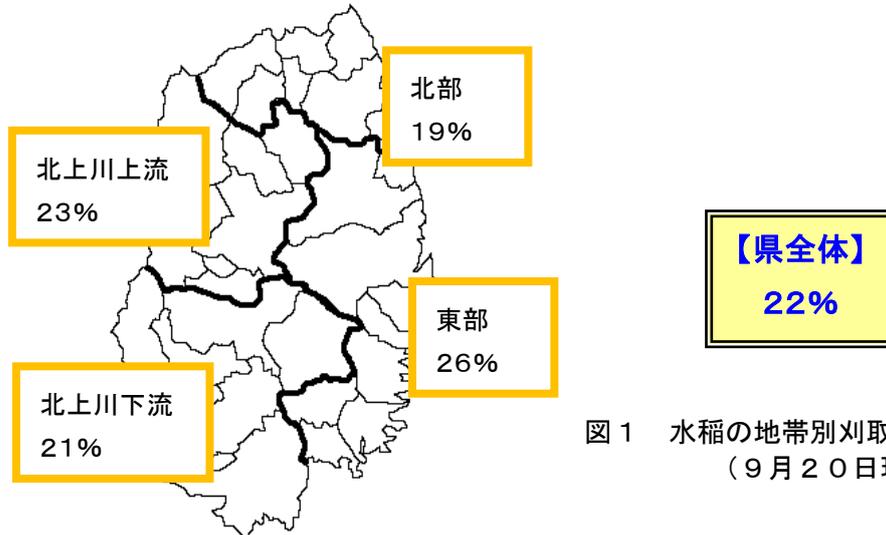


図1 水稻の地帯別刈取り状況（9月20日現在）

2 当面の技術対策

- (1) 現在ほとんどの圃場で成熟期を迎えており、刈遅れは着色粒・胴割粒、白未熟粒の混入率を高めるので、速やかに刈取りを終えること。
- (2) 倒伏した圃場では、コンバイン等の作業速度を遅くし、刈分けにより品質確保に努めること。
- (3) 収穫時期は日没が早まるので、計画的に作業をすすめ、農作業安全に心がけること。
- (4) 粃の乾燥は二段乾燥を心がけ、玄米水分15%以下に仕上げること。
- (5) 自然乾燥では、乾燥期間は2週間以内とし、乾燥が不十分な時は乾燥機で仕上げること。